

<平成29年度総会 競技部提出事項>

石川県体操協会
トランポリン委員会

{1}

平成30年度からの県競技大会に於いて「競技基金:CF (Competition Found)」の創設

競技運営に於いて現在のフライトタイムマシンに加えて移動点関係マシンの導入は将来的には必至である。

図らずも相当の資金（附帯カメラ、コンピューター等もしくは移動点マシン）が必要になることを見越し、先輩基金及び受益者負担金として大会参加料に加えて「一人¥100円」の徴収をさせて頂く。

その名称案としては「競技基金:CF (Competition Found)」とし、大会とは別会計でストックしておく。

対象大会は下記

- | | |
|-----------|-------|
| ①国体に向けた大会 | ≒75名 |
| ②県ジュニア大会 | ≒300名 |
| ③県選手権大会 | ≒200名 |
| ④石川オープン大会 | ≒200名 |
| ⑤高校総体 | ≒45名 |
| ⑥高校新人戦 | ≒25名 |

合計 ≒845名（最小）

年間¥90,000円弱のストックを見越すことができる。

{ 2 }

県ジュニア選手権大会参加部門に於いて「Cクラス（ビギナー）」の新設

対象：：県ジュニア「H・A・B」クラスに届かない多数の埋もれた小学生低学年及び幼児

目的：：底辺を更に拡大しトランポリン王国としての維持継続を図る

＜競技人口を支える最重要な選手層をキープし脈々と傳承される事を願い、その選手層が厚ければ厚い程未来永劫続くであろうトランポリン王国を目指す＞

競技方法

- ・試合着は跳びやすい服装でよい
- ・自由種目の難度点は[0.7]を超えない
- ・最終種目の回転過不足については中断とせず最大減点で有効とする

Aクラス（小・中学生共通）	Bクラス（小学生）	Cクラス（小学生低学年・幼児）
1 背落ち	1 1/2捻り腰落ち	1 腰落ち
2 プルオーバー腹落ち(F)	2 スイブルヒップス	2 スイブルヒップス
3 立つ	3 1/2捻り立つ	3 立つ
4 開脚跳び	4 抱え跳び	4 抱え跳び
5 1/2捻り腹落ち(L)	5 腰落ち	5 1/2捻り腰落ち
6 立つ	6 1 / 2 捻り腹落ち(L)	6 立つ
7 閉脚跳び	7 立つ	7 閉脚跳び
8 1/2捻り腰落ち	8 開脚跳び	8 1/2ピルエット
9 よつんばい落ち(T)	9 背落ち(F)	9 閉脚跳び
10 3/4前方宙返り(T)	10 立つ(F)	10 ピルエット

・Hクラス 第一自由演技について（ジュニア要項に詳細は明記済み）

小学生 要求種目（※）3本

中学生 要求種目（※）4本